

つくば中央公園リニューアル基本計画

令和7年（2025年）8月
つくば市 都市計画部 学園地区市街地振興課

| | |
|--|------|
| 01 目的 | p. 3 |
| 02 中央公園の基本情報 | p. 4 |
| (1) 基本情報 | |
| (2) 現在の状況 | |
| 03 中央公園に係る最近の取組 | p. 6 |
| (1) 主な市の取組 | |
| (2) これまで実施した調査・意見募集等 | |
| 04 課題・ニーズ | p. 8 |
| (1) 上位関連計画からみたりニューアルに係るキーワード | |
| (2) 市民・利用者・関係者からのハード整備に関する主な要望 | |
| (3) 市民・利用者・関係者が感じている主な課題 | |
| (4) 環境評価やアクティビティ調査からみた主な課題 | |
| (5) 「中央公園リニューアルに向けた基本的な考え方（案）」に対する主な意見 | |
| 05 リニューアル方針 | p.11 |
| (1) リニューアルコンセプト | |
| (2) 整備方針 | |
| (3) エリア分類 | |
| (4) デザイン展開の考え方 | |
| 06 リニューアル基本計画 | p.13 |
| (1) 全体的な整備計画 | |
| (2) エリアごとの整備計画 | |

02 中央公園の基本情報

(1) 基本情報

| | |
|---------|--|
| 名称 | 中央公園 |
| 種別 | 近隣公園 |
| 開園日 | 昭和60年（1985年）3月15日（平成22年（2010年）一部改修工事） |
| 所在地 | 茨城県つくば市吾妻2-7-5 |
| 面積 | 38,316㎡（池面積：7,432㎡） |
| 主要施設 | レストハウス（つくば市民ギャラリー、管理事務所等）、さくら民家園、倉庫、水の広場（徒渉池） |
| 主要設備 | トイレ（2か所）、水飲み場（2か所）、噴水、公園灯（常夜灯、減夜灯） |
| 管理 | 市直営（業務委託） |
| 開園当初の計画 | 広い水面や、森をイメージする緑、明るい芝生など、周辺の文化施設と調和した広がりを感じさせる空間として計画された。 |

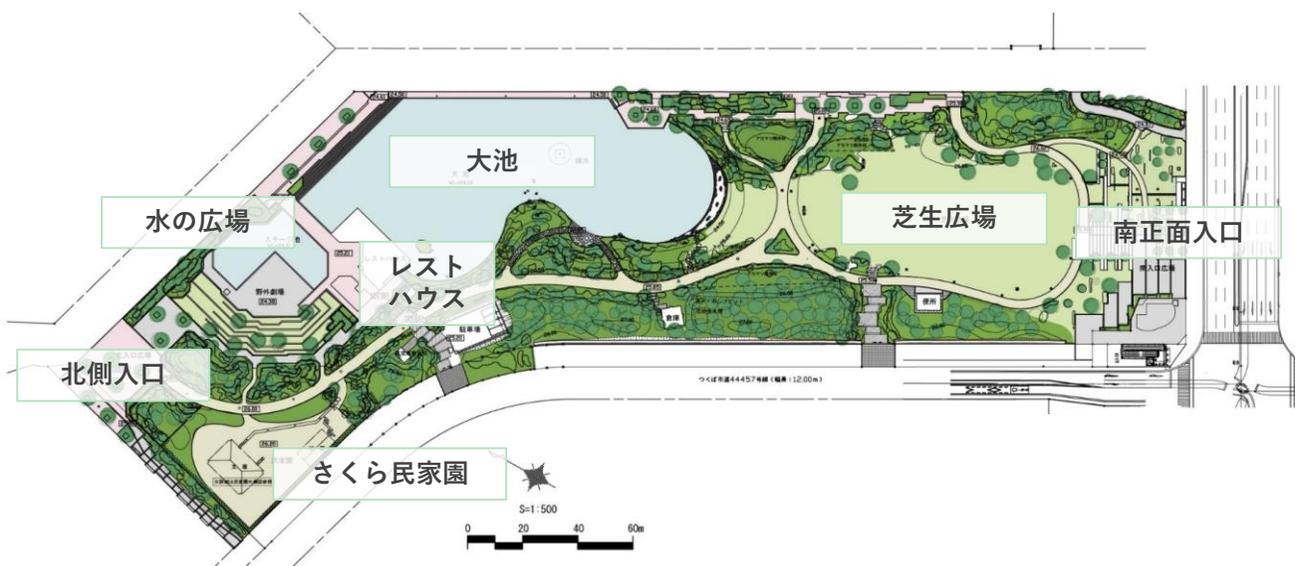
■ 所在地



■ 中央公園（拡大）



(2) 現在の状況



- 大池や芝生広場を中心に、水と緑が豊かな約3.8haの敷地内に、レストハウスやさくら民家園といった施設があり、特色のある多様な空間から構成されている。
- 歩行者専用道路を介して、つくばエキスポセンターや、茨城県つくば美術館、つくば中央図書館などが隣接している。また、周辺には、商業業務施設や小学校、つくばスタートアップパークなどもあり、多種多様な施設に囲まれている。

さくら民家園



南正面入口



大池



水の広場



芝生広場



レストハウス



北側入口



(1) 主な市の取組

平成30年度 (2018年度)

- ・ 「つくば中心市街地まちづくりヴィジョン」策定
- ・ 水の広場に夏季限定でじゃぶじゃぶ池をオープン
- ・ 社会実験 (フラワーマーケット & オープンライブラリー) の実施

平成30年度 (2018年度) ~ 令和元年度 (2019年度)

- ・ 社会実験 (カヌー体験、手ぶらでBBQ) の実施

令和2年度 (2020年度)

- ・ 「つくば中心市街地まちづくり戦略」策定
リーディングプロジェクトの一つに中央公園リニューアルを位置づけ

令和5年度 (2023年度)

- ・ つくば駅周辺まちづくり検討調査の実施

令和6年度 (2024年度)

- ・ 中央公園リニューアルに向けた調査の実施
- ・ さくら民家園の活用を検討するための社会実験 (かき氷の販売) の実施
- ・ 「中央公園リニューアルに向けた基本的な考え方 (案)」の公表と意見募集の実施
- ・ 中央公園隣接施設の関係者による意見交換会の実施

■ じゃぶじゃぶ池の様子



■ フラワーマーケット & オープンライブラリーの様子



■ カヌー体験の様子



■ 手ぶらでBBQの様子



(2) これまで実施した調査・意見募集等

令和5年度
(2023年度)

①市民アンケート

対象：市内在住、在勤、在学
方法：Web
回答数：516件

②つくば駅周辺従業者アンケート

対象：駅周辺従業者
方法：Web
回答数：65件

③つくば駅周辺事業者アンケート

対象：駅周辺事業者
方法：Web
回答数：13団体

④つくば駅周辺事業者意見交換会

対象：駅周辺事業者
方法：対面
出席者：22団体

⑤市民ワークショップ

対象：市民
方法：対面
出席者：30名

⑥中央公園利用動態調査

利用者数、通過者数、利用年齢層、滞在時間、同伴者、活動内容などを調査

⑦中央公園利用者アンケート

対象：公園利用者
方法：対面
回答数：49件

令和6年度
(2024年度)

①周辺施設関係者ヒアリング調査

対象：公園周辺施設関係者
方法：対面
実施数：8団体

②利用環境評価

人と空間の関係性から見た公園内の環境評価

③アクティビティ調査

R5の利用状況調査を踏まえ、どのような場所でどのような利用をされているか、具体的な使われ方を調査

④利用者ヒアリング調査

対象：公園利用者・団体
方法：対面
実施数：10件

⑤公園隣接関係者意見交換会

対象：公園隣接施設関係者
方法：対面
出席者：7団体

⑥意見募集

中央公園リニューアルに向けた基本的な考え方(案)に対する意見を募集
方法：Web
回答数：50件



令和5年度：市民ワークショップの様子



令和5年度：市民ワークショップの様子



令和6年度：関係者意見交換会の様子

(1) 上位・関連計画からみた本公園のリニューアルに関するキーワード

つくば中心市街地
まちづくり戦略
(R2.5)

リーディングプロジェクト3「中央公園リニューアル」

こどもから高齢者までのあらゆる世代が楽しめる駅前公園に相応しい空間づくり

- 市民ニーズに対応した魅力ある空間づくり
- 地域のチャレンジする人を応援する場づくり
- 新たなにぎわいを生み出す仕組みづくり

リニューアルに関係
する主なキーワード

安全性：防犯対策／植栽の改善／夜間の明るさの確保

快適性：憩いの空間や滞留できる空間／ゆっくりとくつろげる居場所

利便性：ユニバーサルデザインへの配慮／レクリエーションの場／多様なアクティビティや交流を生む場

地域性：地域のシンボル／地域の特徴をいかした整備／新しい表情をつくり、都心部にふさわしい景観

多様性：多様な市民が利用できる場づくり／様々な活動機会や場の提供

協働性：市民や民間事業者などとの協働／民間活力を活かす／市民協働

(2) 市民・利用者・関係者からのハード整備に関する主な要望

空間 フォトスポットの有効活用／屋根付スペース／ジョギングコース／常設の水遊びスペース**施設** 綺麗なトイレ／レストハウスの改修／屋外図書館／遊具・健康遊具**設備** 街灯／イスやテーブル／電源／手洗い場／イベント等の情報発信設備

(3) 市民・利用者・関係者が感じている主な課題

| カテゴリ | 市民・利用者・関係者の声 |
|------|--------------------|
| 照明 | 夜が暗い / 街灯が少ない |
| 植栽 | 植栽により見通しが悪い |
| トイレ | トイレが使いにくい / 汚い |
| 情報 | イベント等の開催情報がわからない |
| 遊び場 | 子どもが楽しめる環境がない |
| 飲食店 | カフェやレストランがほしい |
| 滞在 | テーブルやベンチが少ない |
| 運動 | ウォーキングやランニングコースがない |
| 交流 | 交流できる場所がない |
| 駐車場 | 公園内に駐車場がない |
| 連携 | 図書館や美術館等との関係性が希薄 |

(4) 環境評価やアクティビティ調査からみた主な課題

| カテゴリ | 写真 | 課題 |
|------|---|---|
| 動線 |  | <ul style="list-style-type: none"> ● 必要な動線の不足 つくば駅－中央公園間の最短ルートとして、本来園路ではない場所に通り道ができていて、滑りやすく危ない道となっている。 |
| 景観 |  | <ul style="list-style-type: none"> ● 駅前にふさわしい機能や景観の不足 公園の入口部分は、つくば駅に隣接し、駅前の顔となるポテンシャルを持っているが、サインやモニュメント、アート、階段上の座り場などの構成要素がありすぎて、緑が広がる魅力的な景観を活かしきれていない。 |
| 照明 |  | <ul style="list-style-type: none"> ● 照明の明るさや場所が適切でない 適宜照明の追加や補修を実施しているため、灯具や色温度がバラバラで夜間景観に統一性がない。 夜は暗くて利用しづらい場所がある。 |
| サイン |  | <ul style="list-style-type: none"> ● サインの老朽化・わかりにくさ サインが老朽化していることに加え、適宜サインの追加や修繕を実施しているためデザインがバラバラになっており、欲しい情報を探しづらくなっている。 ベンチに貼ってある注意書きが、見た目を悪くしている。 |
| 滞留 |  | <ul style="list-style-type: none"> ● くつろげる座り場が少ない 公園の規模に対し、滞留できる座り場が少ない。 座り場の種類が少なく、過ごし方によって座る場所を選択できない。 眺めの良い場所など必要な場所に座り場が設置されていない。 |
| 活用 |  | <ul style="list-style-type: none"> ● 幅広い活用に対応できていない 芝生広場は広大なオープンスペースだが、様々な活動をするためには、設備や仕掛け、ルール作りが整っていない部分がある。 |

(5) 「中央公園リニューアルに向けた基本的な考え方(案)」に対する主な意見

■ 中央公園リニューアルに向けた基本的な考え方(案) (令和7年(2025年)1月公表)

考え方1

現在の公園の環境を活かし、
つくば駅前の憩いの空間としての
場づくりを行う

中央公園は、つくば駅前で緑と水辺が広がる貴重な場所であるとともに、さくら民家園やレストハウスといった文化的な建物を有する特色ある公園です。市民や利用者からは、自然豊かでゆっくり安らげる公園環境が評価されていることから、リニューアルでは、中央公園の特色や良さを活かし、つくば駅周辺を訪れる人にとって、心休まる憩いの空間となるような場づくりを検討します。

なお、植栽が繁茂して見通しが悪く怖い、夜間が暗くて怖いといった意見を寄せられていることから、視認性や安全性向上のために必要な中低木の伐採を検討しますが、これまでの公園環境を守るため、既存の高木については生育上問題があるものを除き、積極的に保全します。

考え方2

つくばらしさや魅力を感じられる
ような場づくりを行う

つくば駅周辺は、市内だけでなく市外、海外からも、様々な目的で人々が集まるつくばの玄関口となっています。リニューアルでは、駅前にあるつくばの顔となる象徴的な公園として、市民や来街者がつくばらしさや魅力を感じられるような場づくりを検討します。

考え方3

まちとつながり、にぎわいを生む
拠点の一つとして場づくりを行う

中央公園の周辺には、中央図書館やつくばエキスポセンター、商業施設、オフィスビルなど様々な施設があります。市民や利用者から、周辺施設と連携した取組を望む声をいただいていることから、周辺施設等の関係者と意見交換をしながら、まちとつながり、にぎわいを生む拠点の一つとしての場づくりを検討します。

主な意見

- ベンチの数が少ないため、くつろいだり交流できる場ができると良い。
- 子どもと過ごせる場や遊び場がほしい。
- レストハウスがうまく活用されていない。魅力向上のための活用をしてほしい。
- 科学の街つくばの特徴を活かすため、図書館やエキスポセンターなど周辺施設と連携した取組を実施してほしい。
- 街灯が少なく、夜が暗く怖いため、明るくしてほしい。見通しをよくしてほしい。トイレが暗くて古いので改善してほしい。
- 防災に関する取組が必要。
- 駐車場や駐輪場を使いやすくしてほしい。
- 自然環境が整った憩いの場であり続けてほしい。
- 日陰や屋根付きのスペースがほしい。
- 景観の良い場所にカフェ等のくつろげる場所がほしい。

(1) リニューアルコンセプト

まちと人をつなぐ、グリーンアーバンパーク

Green Urban Park

- まちの中心に広がるみどりの中で
思い思いの過ごし方ができる。



- 様々な人が出会い
新たな交流が生まれる。



- 科学や文化にふれて
つくばらしさを感じる。



(2) 整備方針

方針1

多様な人が様々な過ごし方を
できる場の整備

小さな子どもから大人まであらゆる世代が集まり、くつろいだり、交流したりできる場の整備や、イベント等の多様な活用が可能になる設備の整備を検討。

方針2

駅前の公園としてふさわしい
魅力的な景観の整備

駅前に位置する公園として、市民や来街者がつくばらしさや魅力を感じられるような場の整備や、フォトスポットともなるサインの設置等を検討。

方針3

周辺施設と一体でにぎわいを
生む空間の整備

周辺施設の方々と連携し、駅周辺で働く人や来街者が立ち寄りたくなる場や、図書館・美術館とのつながりを感じられるような場の整備を検討。

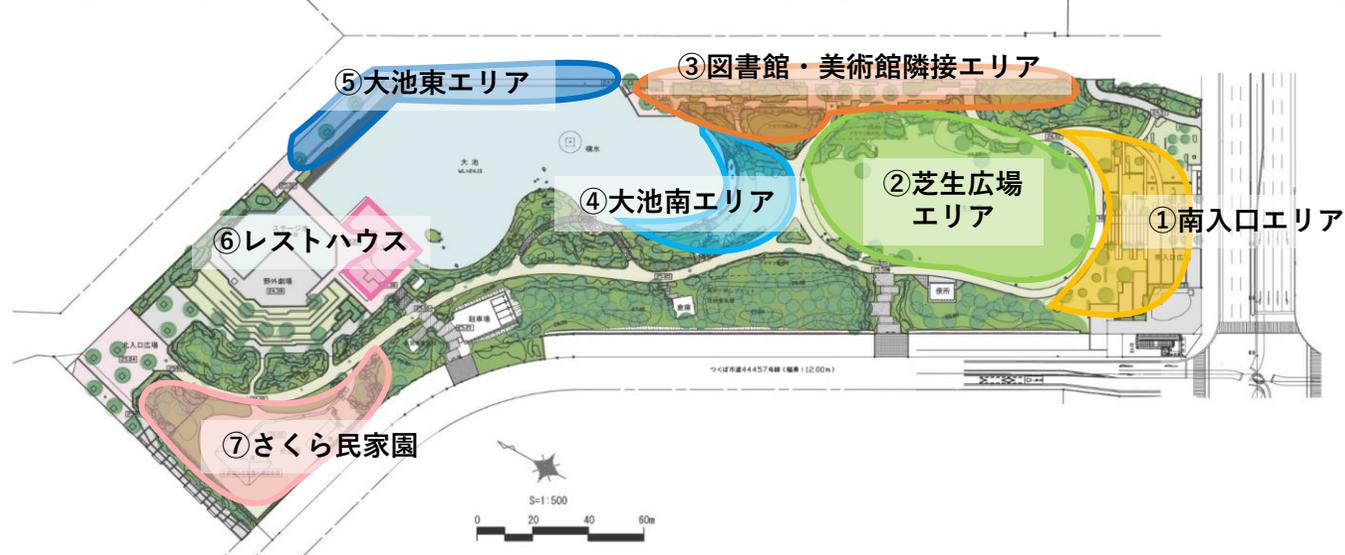
方針4

安全性や快適性を向上させる
整備

照明の整備や、わかりやすい案内・誘導サインの整備、必要な動線とバリアフリーに配慮した園路の整備等を検討。

(3) エリア分類

本公園は、特色を持った空間が点在していることから、7つのエリアに分類し、各特色を活かしたリニューアル計画を検討します。



(4) デザイン展開の考え方

『つながる場づくり』 市街地の中心にいながら豊かな自然に触れて、新たな出会いや交流が生まれる

1. 豊かな自然を活かす

市街地の中心にいながら豊かな緑と水辺が広がるつくばならではの環境を活かす



2. 人が入り込む余地をつくる

公園の豊かな自然の中に、多種多様な人が入り込んでいく大小様々な居場所を散りばめる



3. 公園を使い込むしかけをする

それぞれの居場所に、憩いや交流の場、イベントができる仕掛けなどを施し、周辺施設と連携した利用を促す



(1) 全体的な整備計画

| 整備内容 | 整備方針 |
|-------------------------|---------|
| A. 座り場の整備 | ①、②、③、④ |
| B. 多様な利活用を可能にする設備の整備 | ①、④ |
| C. 幅広い世代が過ごせる居場所づくり | ①、③ |
| D. 周辺施設や地域とのつながりを意識した整備 | ②、③ |
| E. サインの更新、新設 | ②、④ |
| F. 植栽の改善 | ④ |
| G. トイレの改善 | ④ |
| H. 照明の改善 | ②、④ |

整備方針（再掲）

- 方針① 多様な人が様々な過ごし方をできる場の整備
 方針② 駅前の公園としてふさわしい魅力的な景観の整備
 方針③ 周辺施設と一体でにぎわいを生む空間の整備
 方針④ 安全性や快適性を向上させる整備

A. 座り場の整備

■ 現状・課題

- ・座り場の数や種類が少ない
- ・エリアごとの特性に応じた座り場がない
- ・老朽化している座り場が多い

様々な座り場のイメージ



イメージ



イメージ



イメージ



イメージ

- 園内の場の特性に応じた座り場の設置
- 様々な利用を想定した座り場の設置（眺める、会話する、待ち合わせ、食事等）

B. 多様な利活用を可能にする設備の整備

■ 現状・課題

市民や利用者から、イベント等に対応した設備や、もっと多様な活用ができるような設備の整備を望む声が出ている。

- 電源設備の設置
- 手洗い場の追加や改修
- ルールづくりや多様な活動を促す仕組みづくり
- 池の水源となっている井戸を、災害時に活用できるよう整備を検討する。

(1) 全体的な整備計画

C. 幅広い世代が過ごせる居場所づくり

■ 現状・課題

- ・小さな子どもと過ごせる場が少ない

- 子どもから大人まで幅広い世代がゆったりと過ごせる新たな居場所の整備を検討。 例：図書館と連携した屋外で本を楽しむ取組など
- 遊具設置の要望も多いが、中央公園の魅力である芝生や池が広がる環境をいかしたりリニューアルを検討しているため、今の公園環境を変える必要がある大型遊具の設置は行わない方針。公園環境を変えない程度の小規模な遊具については検討する。

D. 周辺施設や地域とのつながりを意識した整備

■ 現状・課題

- ・周辺施設や地域企業とのつながりを感じられない。

- 図書館・美術館とのつながりを感じられる空間の整備。
- 公園周辺で働く人がお昼休みなどに訪れたくなる座り場の整備
- 近隣施設（保育園等）の方の利用を想定した整備
- 県産材のウッドチップや木材を活用した座り場の検討
- つくば芝のPR等の検討
- 研究機関や地域の企業との連携の検討



E. サインの更新・新設

■ 現状・課題

- ・ 駅側の公園入口部分に、園内及び周辺施設に関する総合案内がない。
- ・ サインが老朽化している。
- ・ デザインがバラバラで統一感がなく、わかりにくい。
- ・ 駅方面から見ると、中央公園と認知されにくい。
- ・ 公園及び周辺施設のイベント等の情報がわからない。
- ・ 注意サインがベンチに直接が貼られるなどして、快適な利用を阻害している。

現在のサイン



駅方面から見た中央公園



注意書きが貼られたベンチ



- 統一デザインによる誘導サイン



- 適切な位置での見やすい総合案内サイン



- フォトスポットとなるサイン



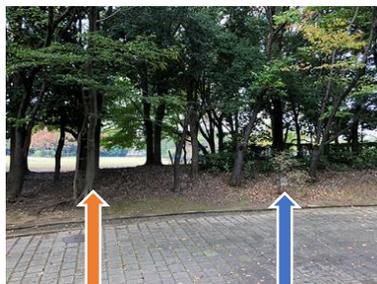
(1) 全体的な整備計画

F. 植栽の改善

■ 現状・課題

- ・園路沿いの低木の列植が目線をさえぎっているため、利用者が不安を感じている。
- ・成長し過ぎた高木の枝落ちなどが危険。
- ・樹木の根が伸び、芝生広場に浸食し土がむき出しになっている。

- 低木の伐採による見通しの確保（必要最小限の伐採）



伐採後

伐採前

G. トイレの改善

■ 現状・課題

市民や利用者から、トイレの使いづらさ・暗さについて意見が寄せられている。



芝生広場の横のトイレ

- だれもが使いやすいトイレに改修
- 日中も明るい照明の設置

H. 照明の改善

■ 現状・課題

- ・夜になると園路でも暗い場所が多く、利用者が不安を感じる。
- ・階段の段差や池周辺が暗くて形状を把握しにくく危険。
- ・植栽や建物の裏が暗くて怖い。
- ・色温度やデザインがバラバラで統一感がない。
- ・省エネに配慮されていない。

現状



- エリアやシーンに合わせた照明の設置



イメージ

- 人の居場所や園路は明るく灯す



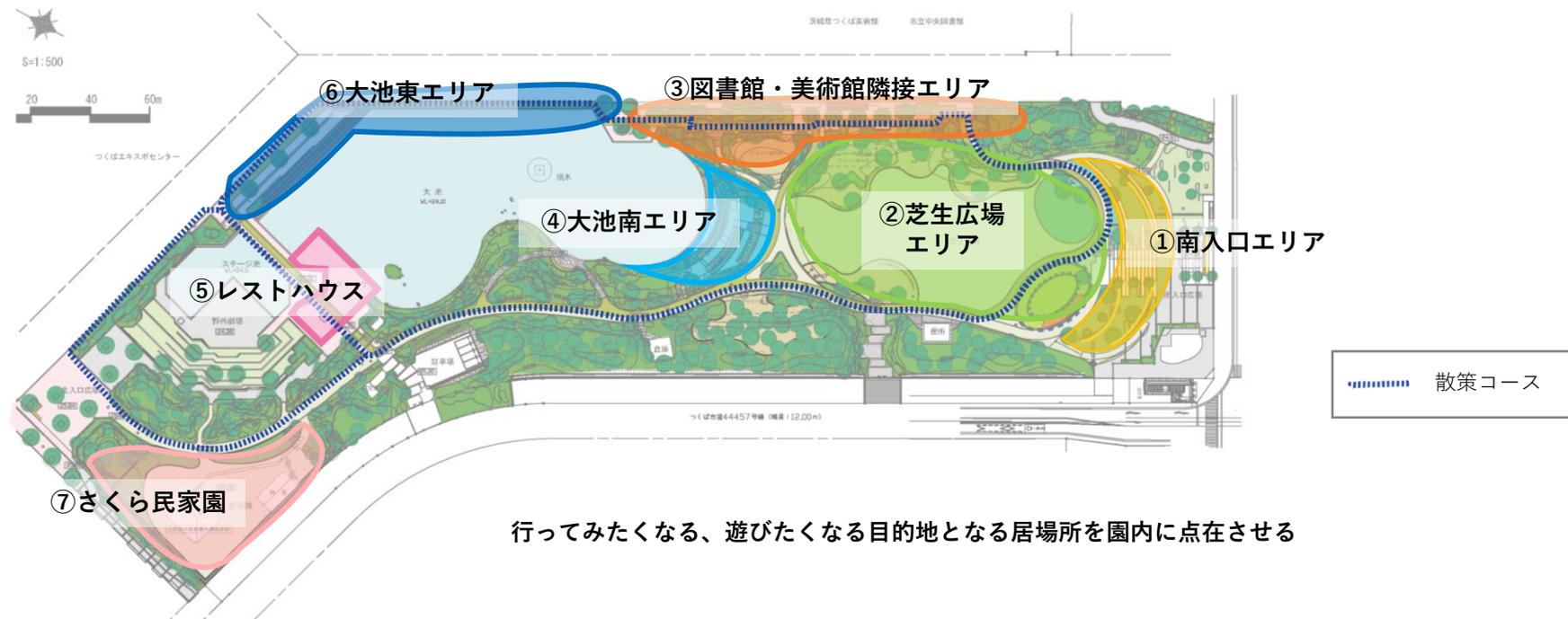
イメージ

- 低ポールの設置により危険な暗闇をなくす



イメージ

(2) エリアごとの整備計画



行ってみたくなる、遊びたくなる目的地となる居場所を園内に点在させる

① 南入口エリア

つくば駅や周辺施設の利用者を歓迎し、駅前顔となるにぎわい空間の整備を検討

② 芝生広場エリア

小さな子どもから大人まで多様な人が集まる憩いと交流の空間の整備を検討

③ 図書館・美術館隣接エリア

周辺の文化施設とのつながりを感じられる木陰を活かした空間の整備を検討

④ 大池南エリア

池とロケットが見えるつくばらしい景色を楽しめる憩いの空間の整備を検討

⑤ レストハウス

様々な人が出会い新たな交流が生まれる文化的な空間の整備を検討

⑥ 大池東エリア

池と噴水を見ながら休憩や佇みたくなる憩いの空間の整備を検討

⑦ さくら民家園

古民家の雰囲気を活かした文化的な空間の整備を検討

その他：散策コース

特色のある空間が点在する公園内を歩いて楽しめる散策コースの整備を検討

(2) エリアごとの整備計画

① 南入口エリア



| | |
|--------------------|--|
| <p>エリア 特性</p> | <ul style="list-style-type: none"> つくば駅に隣接する公園の入口部分 公園周辺を通行する人々の休憩や待ち合わせの場 |
| <p>問題点 ニーズ</p> | <ul style="list-style-type: none"> 駅に隣接しているが、中央公園があると認知されにくい。 本来園路ではない場所に通り道ができていて、滑りやすく危険。 休憩や待ち合わせのための座り場が不十分 |
| <p>計画 内容</p> | <p style="text-align: center;">「つくば駅前の顔となるにぎわいの空間」</p> <p>つくば駅や周辺施設の利用者を歓迎する魅力的な空間としてリニューアルを計画。</p> <ul style="list-style-type: none"> 休憩や待ち合わせのために座りたくなる場づくり フォトスポットともなるロゴモニュメントの設置 駅の近くを訪れた人をひきつける取組の検討 現在設置してあるサインやモニュメント等の再配置 必要な場所への園路の整備 |

■ 全体的なイメージ



■ 必要な園路の整備イメージ



■ 座りたくなる場のイメージ



■ ロゴモニュメントのイメージ



(2) エリアごとの整備計画

② 芝生広場エリア



| | |
|--------------------|--|
| <p>エリア 特性</p> | <ul style="list-style-type: none"> 多様な活動ができる大規模な芝生空間 周辺部には木陰空間がある |
| <p>問題点 ニーズ</p> | <ul style="list-style-type: none"> 広い芝生空間に対して、座り場が少ない（ベンチ2基のみ） 芝生に雑草が繁茂し、原っぱ化している 周辺部の高木の足元は芝生がはげて土壌がむき出しになっている 電源設備や水道設備等がない 屋根のある空間がない 身近な交流を促す場が不足している |
| <p>計画 内容</p> | <p style="text-align: center;">「多様な人が集まる憩いと交流の空間」</p> <ul style="list-style-type: none"> 座り場の設置 芝生部分と高木周辺の芝生が枯れた部分をゆるやかに区切り、景観を向上させる。 公園周辺の働く人や来街者、小さな子どもなど様々な人がくつろいだり交流したりできる屋根付きの空間を検討。小規模な催しなどもできるように、電源等の設備の整備も検討する。 |

■ 全体的なイメージ



■ 屋根付きの空間のイメージ



※屋根の設置場所や大きさ、形状、素材等は検討中です



簡易的な屋根イメージ
(取り外し可能)



小規模な屋根イメージ



膜屋根イメージ

(2) エリアごとの整備計画

③ 図書館・美術館隣接エリア



現状



③ 図書館・美術館隣接エリア

| | |
|--------------------|---|
| <p>エリア 特性</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館や美術館に隣接している場所 ・ 常に木陰の空間 |
| <p>問題点 ニーズ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 低木が繁茂し、暗く、視認性・安全性が低い ・ 隣接している図書館や美術館と連携した取組がない ・ 水飲み場や自動販売機はあるが、座り場がない ・ 主要な公園のサインが設置されているが、老朽化し見づらい ・ 図書館と美術館の前にある駐輪場が、公園と建物の一体性や景観を阻害している |
| <p>計画 内容</p> | <p>「周辺の文化施設とのつながりを感じる木陰空間」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木陰を活かした多様な座り場の設置 ・ 低木の伐採等により視認性の向上、安全性の確保を図る。 ・ 木漏れ日の下で子どもから大人まで幅広い世代がゆったりと過ごせる居場所の検討（図書館と連携した屋外で本を楽しむ取組など） |

■ 図書館と連携した取組のイメージ



イメージ写真



イメージ写真

■ 全体的なイメージ



イメージパース

■ 木陰空間を活かした座り場のイメージ



イメージ写真



イメージ写真

■ 子どもから大人まで幅広い世代が過ごせる居場所のイメージ



イメージパース



イメージパース

(2) エリアごとの整備計画

④ 大池南エリア



現状



| | |
|--------------------|---|
| <p>エリア 特性</p> | <p>公園内で一番のビュースポット (池の噴水と緑、ロケット、空を同時に眺めることができる)</p> |
| <p>問題点 ニーズ</p> | <p>ゆったりと過ごしたくなる眺めの良い空間であるが、座り場がない</p> |
| <p>計画 内容</p> | <p>「つくばらしい景色を楽しめる憩いの空間」</p> <ul style="list-style-type: none"> 池とロケットが見えるビュースポットを活かしたテラス空間を整備 |

■ テラス空間のイメージ



イメージ写真



イメージ写真



イメージ写真

■ 全体的なイメージ



イメージパース



イメージパース

(2) エリアごとの整備計画

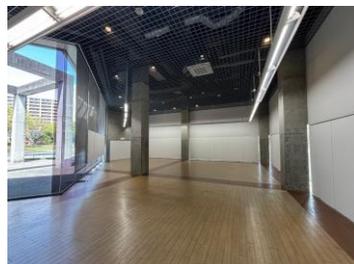
⑤ レストハウス



| | |
|--------------------|---|
| <p>エリア 特性</p> | <ul style="list-style-type: none"> 池に近く、眺めのよい建物 本館と別館の2つの建物からできている 本館の機能：市民ギャラリー、休憩場所 別館の機能：貸館 |
| <p>問題点 ニーズ</p> | <p>【本館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓際に市民ギャラリー用のパネルがあるため、池と噴水の景色を見ることができず、せっかくの立地を活かせていない。 一部スペースを休憩場所として普段から開放しているが、配置や明るさなどから、入りづらい空間になっている。 トイレが古くて使いにくい。 <p>【別館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用する団体が限られている。 |



本館の現状



パネルにより、池と噴水の景色を見ることができない

計画
内容

「様々な人が出会い新たな交流が生まれる文化的な空間」

本館 市民ギャラリーおよび休憩スペースの機能の向上

- 池と噴水の景色を窓から見えるようにするため、窓際のパネルを可動式のパネルに変更
- 現在の休憩場所に加え、市民ギャラリーの部分も、ギャラリーとして利用されていない日は休憩場所として開放する
- ソファ・ローテーブル・イス等の設置
- トイレの改修



別館 チャレンジする市民等を応援する場としてリニューアル

- 様々な市民グループが多様な目的で利用できるレンタルスペースとして必要な設備を整備する。使用されていない日は、休憩スペースとして開放する。
- テーブル・イス・カウンター等の設置
- 調理を伴わない軽食や飲み物を提供するイベントや交流会など様々な活動も可能



(2) エリアごとの整備計画

⑥ 大池東エリア



現状



⑥大池東エリア

| | |
|------------|--|
| エリア特性 | <ul style="list-style-type: none"> 池に面して連続的な座り場が設置されている眺めの良い空間 |
| 問題点 ニーズ | <ul style="list-style-type: none"> ベンチの背後にある低木が成長しすぎていて座りづらい |
| 計画内容 | <p>「休憩や佇みたくなる憩いの空間」</p> <ul style="list-style-type: none"> ベンチ周りの低木を最小限にし、広く座れる空間にする 照明を設置し、日没後も安心して座れる居場所にする |

⑦ さくら民家園



現状



⑦さくら民家園

| | |
|------------|---|
| エリア特性 | <ul style="list-style-type: none"> 古民家のある落ち着いた空間 |
| 問題点 ニーズ | <ul style="list-style-type: none"> 初めて訪れる方には場所がわかりにくい 江戸時代の雰囲気が残る貴重な施設であるが、十分に活用されていない 見学などの一度きりの利用が多く、リピーターが少ない |
| 計画内容 | <p>「古民家の雰囲気を活かした文化的な空間」</p> <ul style="list-style-type: none"> 民家園の外からの視認性の向上、アクセス性の向上 市民等のさらなる利活用を促進する取組・仕組みの検討 |



イメージ写真



イメージ写真

R6に実施した取組



アクセス向上のための
出入口の増設



かき氷販売のイベント時に
和風の座り場を設置



案内看板の増設